

フードドライブ 概要



●フードドライブとは!?

家庭で余っている食品を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の子ども食堂や福祉施設等に寄付する活動。

※連合和歌山では、社会貢献活動の一環として、2024年4月4日、特定非営利活動法人フードバンク和歌山様と「食品の提供・譲渡に関する合意書」を締結。

●日本が抱える社会問題と子ども食堂の現状

日本は、OECD諸国の中でも貧困率が高く、9人に1人以上の子どもが貧困状態にあるという深刻な状況。子ども食堂は、経済的な理由で十分な食事をとれない子どもたちに食事を提供する場であり、地域の人々との交流を通じて孤独感の解消や心の安定を促進する重要な役割を果たしています。しかし、多くの子ども食堂はボランティアの力で運営されており、材料費等を調達する資金が不足している課題に直面しています。



御坊子ども食堂 メニュー
(R6.3.24)

●あなたの支援は必ず届きます

今回提供頂いた寄付品は、フードバンク和歌山様を通じて次の県内施設や団体等に提供され、食事を必要とされている方に届けられます。

子ども食堂、児童養護施設、ひとり親支援団体、和歌山県社会福祉協議会等



●寄付品の対象食品等

穀類（お米等）、保存食品、インスタント食品、レトルト食品、飲料類（酒類除く）、お菓子類、調味料、日用品他

※次の要件を満たすのものを対象とします。

- ・食品類は、賞味期限が2025年3月3日以降であること
- ・未使用・未開封であること
- ・常温保存が可能であること

※日用品等の例：タオル、洗剤、えんぴつ、ノート、消しゴム、石けん、衣類、紙おむつ、歯ブラシ等

